

## 感 動

校 長 五十嵐 圭一

5月18日(土)、好天の中、令和元年度桜木中学校体育祭を開催することができました。今年も多くの保護者、地域の皆様にご来校いただきまして、誠にありがとうございました。

開会式では、生徒会長の挨拶、体育委員長の選手宣誓に続き、「桜木中学校応援歌」を披露させていただきました。この応援歌は、昭和31年に本校職員 栗原泰氏により作曲されたものですが、長年埋もれており歌われることはありませんでした。それを、平成27年度の体育祭で復活させ、それ以降、体育祭開会式や部活動壮行会で披露させていただいています。躍動感あふれる曲想、第二の校歌ともいえる歌詞は、体育祭を大いに盛り上げてくれました。



三	二	一	<b>桜木中学校 応援歌</b> 作詞 萩原 正 作曲 栗原 泰
我等の母校桜木中	我等の母校桜木中	我等の母校桜木中	
我々の友よふるい立て 勇氣百倍桜木の 空いっぱい鳴り渡る ラッパやドラム高らかに	いざ現さん時至る 日頃鍛えしこの技を 凍る大地もものかわと 焼けるグラウンド何ものぞ	光をさらに増さんとして 晴れの舞台に今日ぞ立つ ああ若人よふるい立て	

生徒一人ひとりが、最後まで全力で競技に取り組む姿、笑顔で応援する姿、そして事前準備を含め係等の役割を確実に果たす姿など、桜木中らしいすばらしい体育祭となりました。生徒の皆さん、感動をありがとう。また、保護者の皆様には、当日の受付や駐輪場の整理、5月13日(月)の除草作業など、さまざまな場面でご協力をいただいたことに改めまして感謝申し上げます。



6月に入ると、いよいよさいたま市中学校総合体育大会が始まります。3年生にとっては最後の大会です。試合の勝ち負けも大事ですが、生徒の皆さんには、体育祭と同様に、「最後まで全力で競技する姿」を見せて欲しいと思います。日ごろの練習の成果を存分に発揮して、大いなる健闘を期待します。